

夏休み図書室開放

＜前半＞7月25日(火)・26日(水)の様子です。

2日間でのべ50人(子どもと大人を合わせて)が利用しました。読書する子、勉強する子、お話会や工作教室に参加する子、今話題の「モルック」体験をする子、様々です。

夏休み中「時間をどう使おうか」「何をしようか」を、子ども自身が決め、実行することはとても大事なことです。

大人は、子ども自身が選択することができる「居場所」や「体験活動の機会」をどれだけ用意してあげられるでしょうか。今回の図書室開放では、多くの大人がそんな思いを共有して、子どもたちとともに過ごしました。

明日からの2日間(22日・23日)は後半の開放です。

この機会を、登校の“慣らし運転”にいかがでしょうか。宿題の最後の追い込みにいかがでしょうか。「ぴょ～ん」のお話会(10:00～)のほか、22日は佐々木さんの工作教室(10:30～)、23日は井上先生のサイエンス教室(10:30～)を予定しています。お楽しみに!

七飯レク協会佐々木さんの工作教室です。松ぼっくりで作ったくまのオーケストラです。↓



七飯老大の中村さんは英語で読み聞かせをしました。



読み聞かせサークル「ぴょ～ん」のみなさんによるお話会です。

